

平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

1. 各教科の分析と対策

1. 各教科の分析と対策

(1) 国語

① 国語A 主として「知識」に関する問題

平均正答率について、全道平均、全国平均を下回る結果となりました。

【課題】

- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域における「言語の知識・理解・技能」
- 「読むこと」の領域における「読む能力」に課題がある。


【身につけさせたいこと】

- 事象や行為などを表す多様な語句（故事ことわざ・慣用句・四字熟語といった成句）への理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心を持つこと
- 伝えたい事柄を効果的に、根拠を明確に、限られた字数の中で、根拠を明確にして要点をまとめて書くなどの習慣をつけること

【課題がある具体的な問題例】

- 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

出題の趣旨	評価の観点			
事象や行為などを表す多様な語句について理解する	言語についての知識・理解・技能			
【話し合いの記録】 「今回は結論が出なかった。あとでもう一度話し合う。適切な言葉を漢字三字以内で・・・」	結果	※（再検討）	（保留）	
	<input type="checkbox"/> 可決	<input type="checkbox"/> ???	<input type="checkbox"/> 否決	
「可決」や「否決」という言葉を参考に、結論が出ていないという状況や、あとでもう一度話し合うという状況を表す言葉を理解しているか。				
語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語についての知識・理解・技能			
適切な語句を選択する	(えり)を正して話を聞く			
	言語についての知識・理解・技能	本 校	北海道	全 国
		52.3	59.1	61.4
よい結果を早く出したいときは、 <u>(急がば回れ)</u> といわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ				
学習指導要領における領域・内容				
〔第1学年〕				
「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」				
*事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心を持つこと				

出題の趣旨	評価の観点
楷書と行書との違いを理解する 行書の特徴を理解する	言語についての知識・理解・技能
楷書と比較した行書の説明 行書の特徴について	「点画の省略」 「点画の連続」 によって 楷書よりも早く書くことができ る書体であること
	
学習指導要領における領域・内容	
〔第1学年〕 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 * 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと	

□ 読むこと

出題の趣旨	評価の観点
場面の展開や登場人物の描写に注意 して読み、内容を理解する	読む能力
下線部の意味として最も適切 なものを選択する	言葉を手懸かりにしながら文脈をたどり、 視点を定めて読むこと。時間的、空間的な 場面展開、登場人物の心情や行動、情景 描写に注意することができるか。
学習指導要領における領域・内容	
〔第1学年〕 「読むこと」 * 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解 に役立てること。《文章の解釈》	

②国語B 主として「活用」に関する問題

平均正答率について、全道平均、全国平均を下回る結果となりました。

【課題】

- 「読む能力」 登場人物の言動の意味を考え、場面の展開や登場人物の描写に注意すること。複数の場面や描写を関連づけて読み、内容を理解することに課題がある。
- 「書く能力」 伝えたい事実や事柄について、自分の考えの根拠を明確にすること。条件に従って書くことに課題がある。(記述式)
- 「話すこと・聞くこと」 話の論理的な構成や展開などに注意して聞くこと。相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が分かりやすく伝わるように工夫して話すことに課題がある。

【身につけさせたいこと】

- 目的や場面に応じた話し方や聞き方を理解し、適切な言葉遣いをしながら分かりやすく伝える。聞き手のうなずきや表情に注意しながら、言い換えたり補足したり、資料を定提示するなど聞き手の様子に応じた工夫をすることができる。
- 伝えたい事柄を効果的に、根拠を明確に、限られた字数の中で、根拠を明確にして要点をまとめて書くなどの習慣をつけること

【課題がある具体的な問題例】

□ 書くこと 読むこと

出題の趣旨	評価の観点
表現の仕方について捉え、自分の考えを書く	書く能力 読む能力 国語への関心意欲態度 言語についての知識・理解・技能
『本の一部』から比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して。 『感想』に、「誰(何)の」、「どのような」様子なのかを明確にした上で、あなたが感じたことを具体的に…… ※※ 条件1 条件2 にしたがって 書きなさい。	
学習指導要領における領域・内容	
〔第1学年〕 「書くこと」 *伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと<<記述>>	
〔第1学年〕 「読むこと」 *文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えを持つこと。<<自分の考えの形成>>	
〔第1学年〕 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 *比喩や反復などの表現の技法について理解すること。	

□ 話すこと 聞くこと

出題の趣旨	評価の観点
話の論理的な構成や展開などに注意して聞く	話す・聞く能力
聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する	話してと聞き手の両方の立場から検討すること。
学習指導要領における領域・内容	
〔第2学年〕 「話すこと・聞くこと」 *話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること。<<聞くこと>> *調べてわかったことや考えたことなどに基づいて説明や発表をしたり、それらを聞いて意見を述べたりすること。	

【国語の対策】

- ① 漢字の反復練習と正しく書く習慣を身につける取組
- ② 故事ことわざ・慣用句・四字熟語といった多様な語句への理解を深める取組
- ③ 書く能力を高める取組
 - ・形式や型を決めて書かせる。
 - ・「〇〇字作文」など、字数を決めて書かせる。
 - ・書く機会を多く設定し、慣れさせる。
 - ・比喩・反復を用いて表現する機会を設ける
- ④ スピーチや討論などの言語活動の指導を充実
 - ・資料を効果的に活用して話す
 - ・話の構成や展開などに注意して聞き、質問や助言をする
 - ・スピーチの様子を録画録音して振り返る学習活動

③ 数学A 主として「知識」に関する問題

平均正答率について、全道平均、全国平均を下回る結果となりました。

【課題】

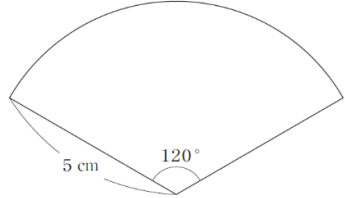
- 「図形」の領域における、平面図形の性質や意味を理解すること
- 「関数」の領域における、様々な事象から関数関係を見いだし、表現し考察すること
- 「資料の活用」の領域における、資料の散らばりの程度を捉えることに課題がある

【身につけさせたいこと】

- 文字式や方程式や関数，作図の方法などを確認するだけでなく，根拠・条件を見い出すとともに，その成り立ちを捉える活動を取り入れる。
- 範囲，相対度数，代表値などの言葉の意味やについて，説明できるまで理解を深めること

【課題がある具体的な問題例】

□ 数学的な技能

出題の趣旨	評価の観点
扇形の弧の長さを求めることができる	数学的な技能
半径が5 cm，中心角が120°の扇形の弧の長さを求める。	
扇形の弧の長さが長さや面積が中心角の大きさに比例する。	
学習指導要領における領域・内容	
〔第1学年〕 「図形」	<p>* 観察，操作や実験などの活動を通して，空間図形についての理解を深めるとともに，図形の計量についての理解を伸ばす。</p> <p>* 扇形の弧の長さや面積並びに基本的な柱体，錘体及び球の表面積と体積を求めること。</p>

□ 数量や図形などについての知識・理解

出題の趣旨	評価の観点
関数の意味を理解している	数量や図形などについての知識・理解
長方形の縦の長さや面積の関係を「...は関数である」というか形で表現する	<p>縦と横の長さの和が20cmの長方形について，「縦の長さを決めるとそれにもなって面積がただ1つ決まる」という関係。</p> <p style="text-align: center;"> ① は ② の関数である (面積) (縦の長さ) </p>
学習指導要領における領域・内容	
〔第1学年〕 「関数」	<p>* 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し，それらの変化や対応を調べることを通して，比例，反比例の関係についての理解を深めるとともに，関数関係を見いだし表現し考察する能力を培う。</p> <p>* 関数関係を理解すること。</p>

出題の趣旨		評価の観点							
範囲の意味を理解している		数量や図形などについての知識・理解							
反復横とびの記録の範囲を求める	記録 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>40</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>48</td> <td>53</td> <td>56</td> </tr> </table> (単位：回)			40	46	47	48	53	56
40	46	47	48	53	56				
資料の活用	反復横とびの記録の範囲を求めなさい。								
学習指導要領における領域・内容									
〔第1学年〕 「資料の活用」		* 目的に応じて資料を収集し、コンピュータを用いたりするなどして表やグラフに整理し、代表値や資料の散らばりに着目してその資料の傾向を読み取ることができるようにする。 * ヒストグラムや代表値の必要性和意味を理解すること。							

出題の趣旨		評価の観点	
作図の手順を読み、根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している		数量や図形などについての知識・理解	
ア 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行な四角形は平行四辺形 イ 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい四角形は平行四辺形 ウ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい四角形は平行四辺形 エ 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しい四角形は平行四辺形 オ 対角線がそれぞれの中点で交わる四角形は平行四辺形	① 点Aを中心として、BCを半径とする円をかく。 ② 点Cを中心として、ABを半径とする円をかく。 ③ 交点をDとし、点Aと点D、点Cと点Dを結ぶ。		
学習指導要領における領域・内容			
〔第2学年〕 「図形」		* 図形の合同について理解し図形についての見方を深めるとともに、図形の性質を三角形の合同条件などを基にして確かめ、論理的に考察し表現する能力を養う。 * 三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、図形の性質の証明を読んで新たな性質を見いだしたりすること。	

③数学B 主として「活用」に関する問題

平均正答率について、全道平均、全国平均を下回る結果となりました。

【課題】

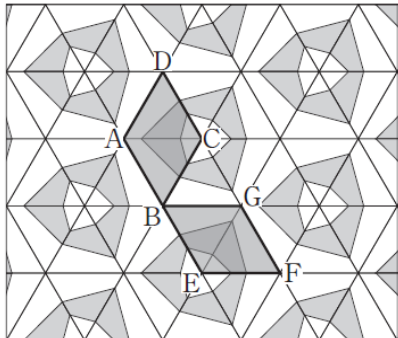
- すべての領域において、数学的な見方や考え方を問う問題に課題がある
- 条件付きで、数学的に表現する、説明することを求められた場合に無解答率が高く、記述式問題に課題がある

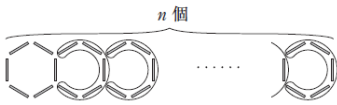
【身につけさせたいこと】

- すべての領域において、情報を整理したり、わかりやすく図示したり、思考を深めるための方法や手段、考え方を身につける
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

【課題がある具体的な問題例】

□ 数学的な見方や考え方

出題の趣旨	評価の観点
2つの図形の間を回転移動に着目して捉え、数学的な表現を用いて説明することができる	数学的な見方や考え方
<p><万華鏡> 四角形ABCDの模様は、1回の回転移動でGBEFになる。どのような回転移動か？</p>	<p>平行移動、対称移動及び回転移動について理解しているか</p> 
<p>「点Bを中心に」 → 回転の中心の位置 「時計回りに」 → 回転の方向 「120°」 → 回転角の大きさ</p> <p>これらを含み、記述</p>	
学習指導要領における領域・内容	
<p>[第1学年] 「図形」</p>	<p>* 観察、操作や実験などの活動を通して、見通しを持って作図したり図形の関係について調べたりして平面図形についての理解を深めるとともに、論理的に考察し表現する能力を養う。</p> <p>* 平行移動、対称移動及び回転移動について理解し、二つの図形の間について調べる。</p>

出題の趣旨	評価の観点
事象を数学的に表現したり、数学的に表現された結果を事象に即して解釈したりすることを通して、事柄が成り立つ理由を筋道を立てて説明することができる	数学的な見方や考え方
六角形をn個作るのに必要なストローの本数。 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する。	<p>図2</p>  <p>説明</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>ストローを図2のように囲むと、</p> <p>したがって、六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を表す式は、$6+5(n-1)$になる。</p> </div>
<p>根拠と説明すべき事柄の両方が記述されている</p> <p>文字を用いて数量の関係や法則などを式に表現でき、筋道を立てて説明することができる</p>	
学習指導要領における領域・内容	
<p>[第1学年] 「数と式」</p>	<p>* 文字を用いて数量の関係や法則などを式に表現したり式の意味を読み取ったりする能力を培うとともに、文字を用いた式の計算ができるようにする。</p> <p>* 文字を用いることの必要性和意味を理解すること。</p>

出題の趣旨	評価の観点																					
事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	数学的な見方や考え方																					
与えられた表やグラフを用いて、貯水量について答える。 《記述式》	調べた結果 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="7">5月31日から経過した日数と貯水量</th> </tr> <tr> <th>経過した日数 x (日)</th> <th>0</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯水量 y (万 m^3)</td> <td>4140</td> <td>3920</td> <td>3540</td> <td>3140</td> <td>2820</td> <td>2570</td> </tr> </tbody> </table> </div>	5月31日から経過した日数と貯水量							経過した日数 x (日)	0	1	2	3	4	5	貯水量 y (万 m^3)	4140	3920	3540	3140	2820	2570
5月31日から経過した日数と貯水量																						
経過した日数 x (日)	0	1	2	3	4	5																
貯水量 y (万 m^3)	4140	3920	3540	3140	2820	2570																
一次関数について、表、式、グラフを相互に関連づけて理解できるか。 貯水量が1500万 m^3 になるまでの日数を求める方法を説明しなさい。																						
学習指導要領における領域・内容																						
[第2学年] 「関数」	* 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を養う。 * 一次関数について、表、式、グラフを相互に関連づけて理解する。 * 一次関数を用いて具体的な事象をとらえ説明すること。																					

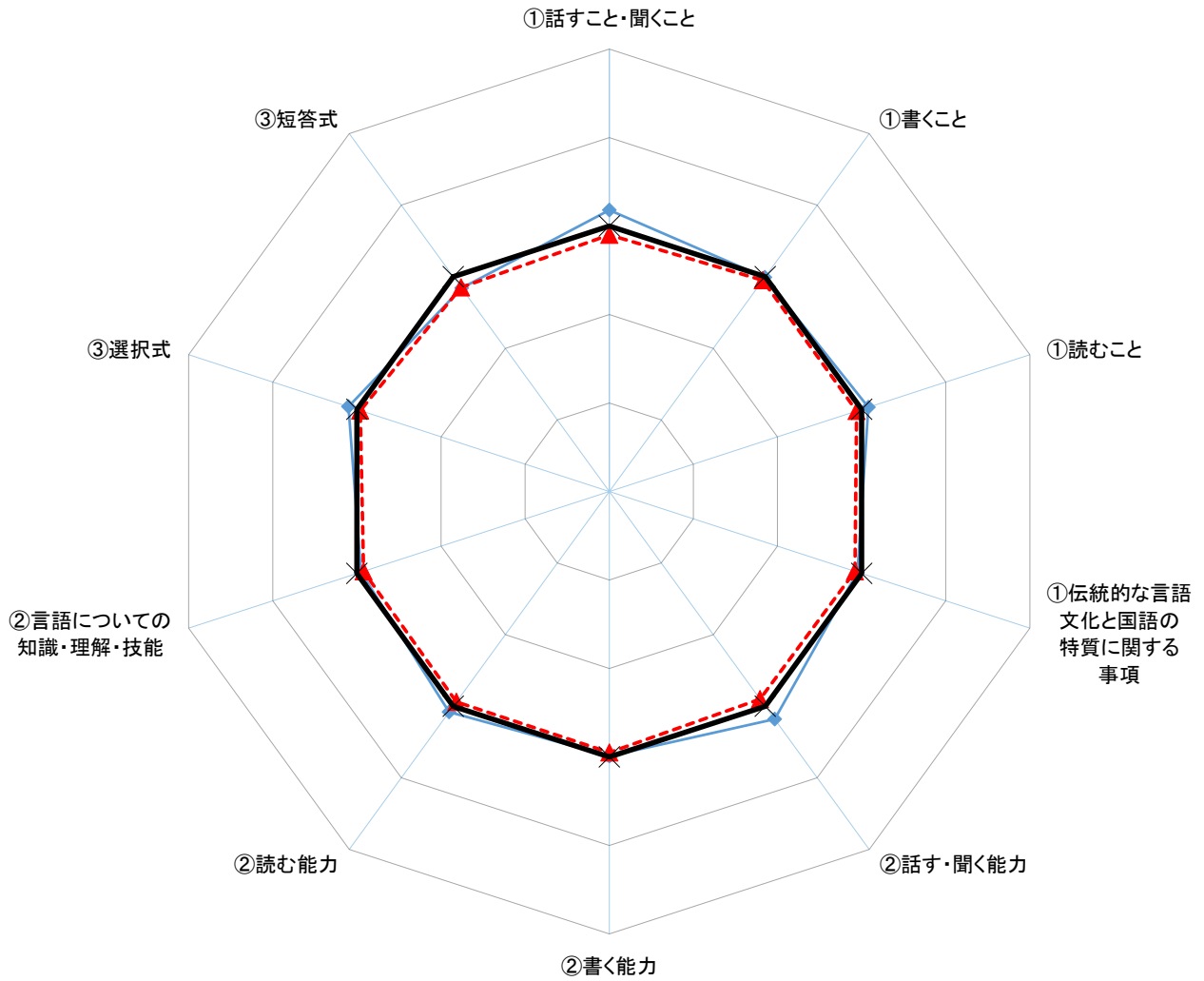
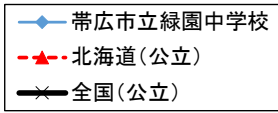
【数学の対策】

- ① 「数と式」「関数」「図形」「資料の活用」領域についての技能、知識・理解の定着
 - ・「学び直しの時間」と毎時間の「振り返り」の実施と有効活用
 - ・少人数指導等で基礎基本の確実な定着
 - ・各テストの分析により、全体個人の習熟度を把握し補充学習を設定
- ② 数学的な見方や考え方を伸ばす授業実践
 - ・多様な考え方が引き出せる題材、事象を多面的にみる活動を工夫する。
 - ・既習事項をもとに、根拠を示しながら説明する場面を設定する。思考ツールの活用
 - ・ペア、グループ学習による「数学的な表現・説明」の発表の場を設定
- ③ 「活用する」能力を高める授業実践
 - ・単元において、「活用問題」に取り組む授業を配置する。
 - ・課題解決的な学習 記述式問題に積極的に取り組む

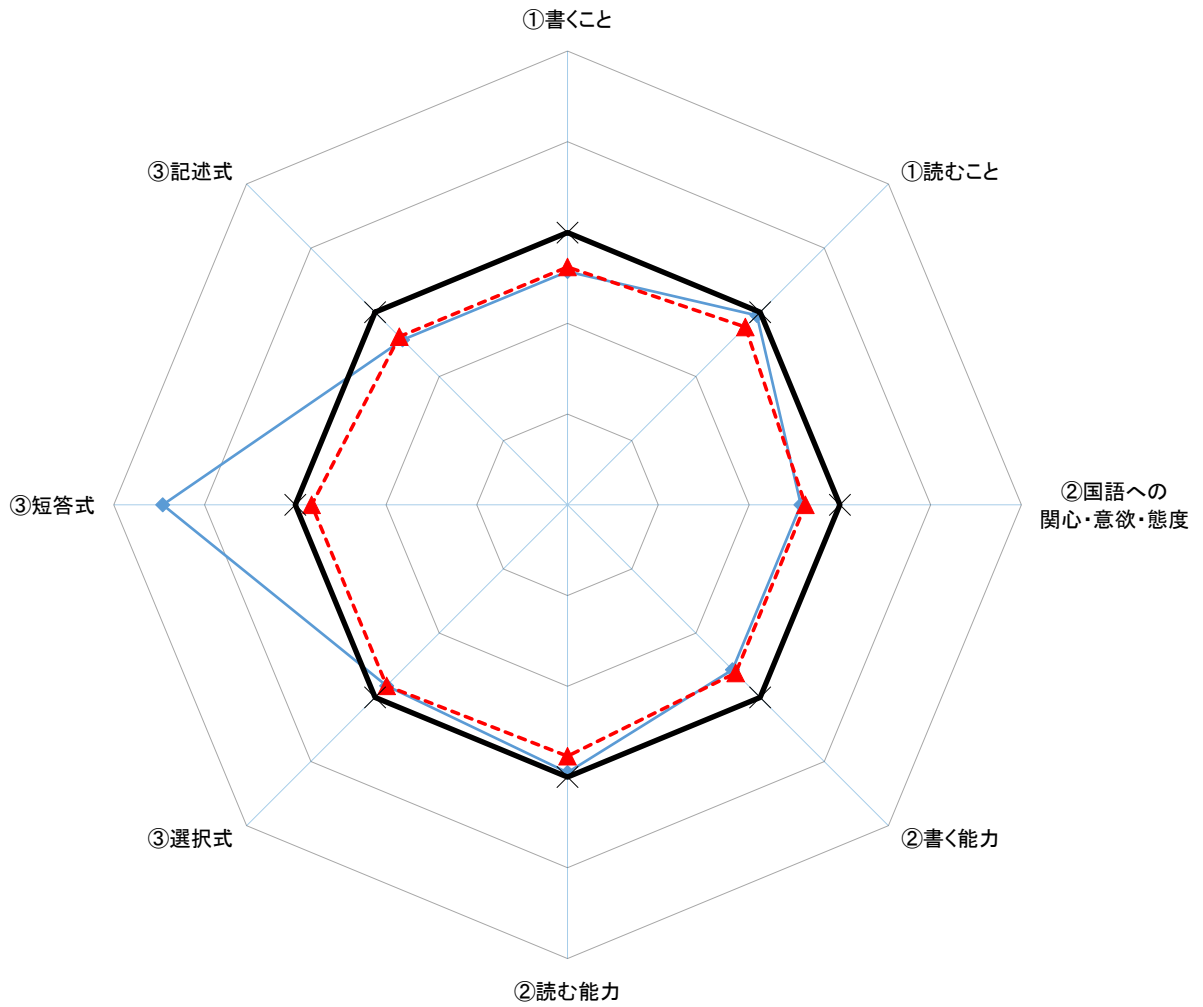
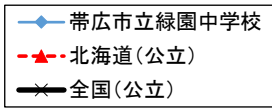
全教科を通して授業改善のポイント

- ① 緑園中の統一した授業スタイル(“まとめ”“振り返り”を意識した授業)
- ② 一人一人に応じた授業の展開
(習熟度別学習、発展的・補足的な学習など授業の指導方法の工夫・改善)
- ③ 興味関心、知的好奇心、有用感がわく教材の工夫
→ 実生活における事象を既習事項(数学的な～)と関連づける
- ④ 学習形態の工夫(個・グループ)
- ⑤ 考えを出し合い、確かめ合う、話し合う活動
→ 課題解決的な学習、生徒指導の機能を生かした授業、思考ツールの活用
→ 言語活動を通じた活動を充実し、話の構成や展開に注意して聞き、分かりやすく工夫して話す
- ⑥ 書く活動→条件を設定して(語句や字数)、考えや感想をまとめるなど
- ⑦ 学び方を身につけさせる指導(家庭学習など学びの連続)

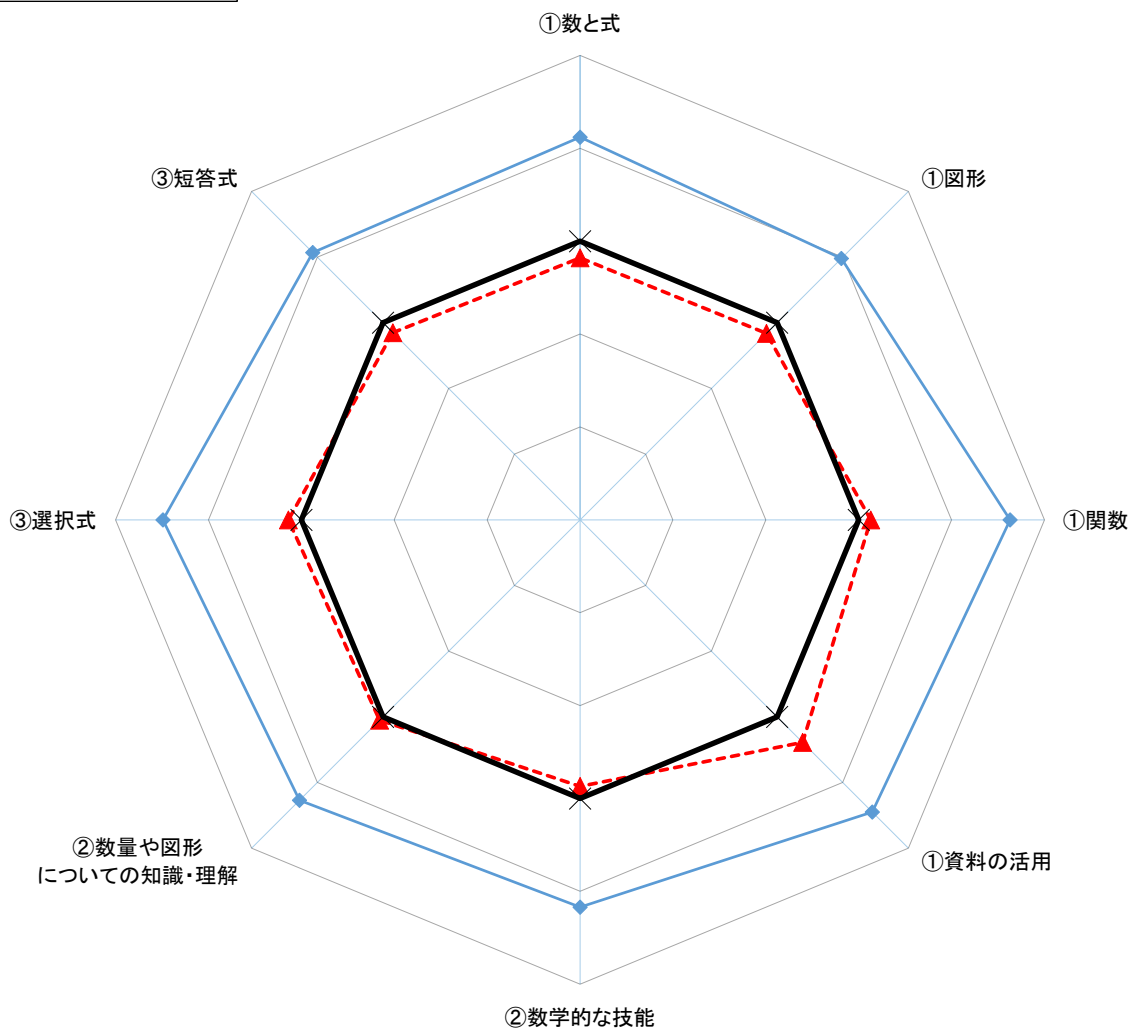
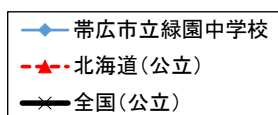
帯広市立緑園中学校の中学校国語A



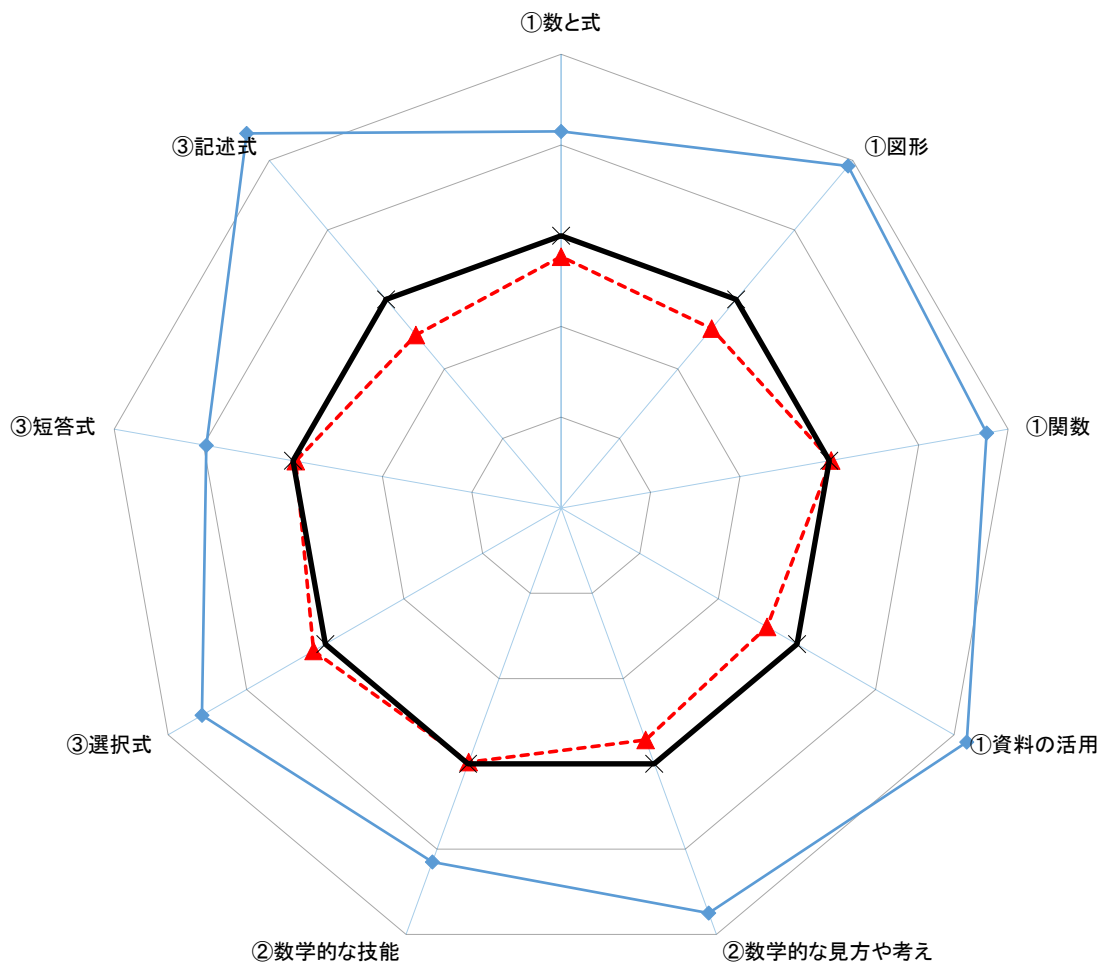
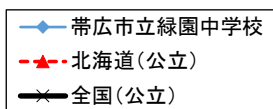
帯広市立緑園中学校の中学校国語B



帯広市立緑園中学校の中学校数学A



帯広市立緑園中学校の中学校数学B



2. 学習状況調査【生徒質問紙】の分析

(1) 家庭での生活の様子

「朝食を毎日食べている」割合は高いが、就寝時間と起床時間の乱れと夜型の傾向が見られる。テレビ等の視聴、ゲーム、ネット接続が生活時間の大半を費やしていることがわかる。「個人で過ごす時間」が長いが、部活動にも多くの時間を割いている。

質問事項	備考	緑園中
朝食を毎日食べていますか		79.5
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか		38.6
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか		53.4
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く)	2時間以上	44.3
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか		29.5
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)	2時間以上	28.4
	30～0分	31.8
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか	2時間以上	79.5
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	30分以上	21.6
昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか	月に1回以上	11.3

(2) 家庭での学習の様子

週末などの祝休日の学習時間が少ない。「30分以下、全くしない」と回答の多さに課題が残る。通塾なしの生徒が半数。「自ら計画を立てて学習する習慣」の定着と「学校側の努力」が求められ予習・復習・宿題への取り組みについて改善と指導が求められる。

質問事項	備考	緑園中
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	2時間以上	27.3
	30～0分	20.4
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	2時間以上	13.6
	30～0分	34.1
学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか	通塾なし	53.4
授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか	肯定意見	45.4
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	肯定意見	52.3

家で、学校の宿題をしていますか	肯定意見	98.8
家で、学校の授業の予習をしていますか	肯定意見	19.3
家で、学校の授業の復習をしていますか	肯定意見	64.8

(3) 行動の様子

生活の中での達成感や成就感を経験している。自尊感情も醸成の兆しがあるが、人前での発表に自信を持って臨めていない。
規範意識と正義感、承認欲求は高まりつつあり、さらなる支援で醸成していきたい。

質問事項	備考	緑園中
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか		77.3
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか		15.9
自分には、よいところがあると思いますか		36.4
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか		17.0
友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか		68.2
友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか		38.6
将来の夢や目標を持っていますか		48.9
学校に行くのは楽しいと思いますか		42.0
学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか		72.7
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか		53.4
学校の規則を守っていますか		71.6
友達との約束を守っていますか		78.4
人が困っているときは、進んで助けていますか		48.9
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		83.0
人の役に立つ人間になりたいと思いますか		72.7

(4) 授業全般

授業展開の中心に据えている「話し合い」活動については、前向きに取り組んでいる様子が見て取れる。
今年度の研修のテーマである「まとめ」「振り返り」について、活動の強化が求められる。

質問事項	備考	緑園中
学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	肯定意見	52.3
学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	肯定意見	90.9
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくださいませんか	肯定意見	80.6
「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	肯定意見	90.9
1, 2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	肯定意見	82.9
1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	肯定意見	87.5
1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	肯定意見	90.9
1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	肯定意見	79.5
1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	肯定意見	84.1
1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	肯定意見	72.7
1, 2年生のときに受けた授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか	肯定意見	96.6
1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	肯定意見	39.8

(5) 各教科

① 国語

国語は大切であり、将来に役立つと感じている生徒が多い反面、“書く”“考えを組み立てる”“考えを話す”ことに課題が残る。
解答時間について、「不足」を感じた生徒の割合が高いことから、読解へのスピードもトレーニングが必要。

質問事項	備考	緑園中
国語の勉強は好きですか	肯定意見	72.7
国語の勉強は大切だと思いますか	肯定意見	96.5
国語の授業の内容はよく分かりますか	肯定意見	76.1

読書は好きですか	肯定意見	70.4
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	肯定意見	85.3
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	肯定意見	65.9
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	肯定意見	69.4
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	肯定意見	76.1

② 数学

数学は大切であり、将来に役立つと感じている生徒が多く、できるようになりたいという欲求を見て取れるが、生活に反映させたり、じっくりと解法を考えることに課題が残る。解答時間について、「不足」を感じた生徒の割合が高いことから、読解へのスピードもトレーニングが必要。

質問事項	備考	緑園中
数学の勉強は好きですか	肯定意見	64.8
数学の勉強は大切だと思いますか	肯定意見	84.1
数学の授業の内容はよく分かりますか	肯定意見	75.0
数学ができるようになりたいと思いますか	肯定意見	92.0
数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	肯定意見	75.0
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	肯定意見	46.6

(6) 社会との関連性

依然として、社会や地域への関心やつながりについては希薄。学校生活や学びをいかにして「社会と結びつけていくか」について、数値を上げたい。

質問事項	備考	緑園中
今住んでいる地域の行事に参加していますか		13.6
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか		21.6
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか		12.5
地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか		6.8
新聞を読んでいますか		9.1